市政記者クラブ　各位

総務省消防庁が研究開発を進める消防ロボットの評価試験への協力について

　大規模地震等による石油コンビナート事故等のエネルギー・産業基盤災害への対応を目的として、平成26年度から総務省消防庁消防研究センターにおいて、消防ロボットシステムの研究開発が進められています。

今回、緊急消防援助隊のエネルギー・産業基盤災害即応部隊（ドラゴンハイパー・コマンドユニット）が配備されている四日市市消防本部が、飛行型ロボットを含む4台の消防ロボットの評価試験に下記のとおり協力することとなりましたのでお知らせします。

１．消防ロボット（試作機）の概要

(1) 飛行型（偵察・監視）ロボット

(2) 走行型（偵察・監視）ロボット

(3) 放水砲ロボット

(4) ホース延長ロボット　　　　　　　　　　　※詳細は添付資料のとおり。

２．評価試験のスケジュール（平成29年8月7日から10月上旬まで）

(1) 8月7日　~　9日　　　搬入・操作説明（三重県消防学校）

(2) 8月10日 ~ 9月下旬 操作訓練（四日市市消防本部・三重県消防学校）

(3) 10月上旬　　　　　　　コンビナート事業所における評価試験

1. 消防ロボット（試作機）及び評価試験の公開

　(1) 消防ロボット（試作機）の公開

　　① 日時　平成29年8月8日（火）14時から

　　② 場所　鈴鹿市石薬師町452　　三重県消防学校

(2) 評価試験の公開

① 日時　平成29年10月上旬

　　② 場所　昭和四日市石油㈱四日市製油所（予定）

　　　※日時、場所等の詳細は後日お知らせします。

（参考）国の研究開発スケジュール

H31～

H30

H29

実用可能型開発製作　　→　　完成

配備、高度化

技術導入・全体検証

高度技術検証

問い合わせ先　　消防本部総務課　市川　電話３５６－２００３